

ji 木のすまい新聞

「シリーズあれからもうすぐ3年」



木の家に住みたいと弊社に初めて来社されたのは5年前。構造見学会を経て、弊社が紹介した土地を購入され建てることになりました。

娘さんと一緒にピアノを弾きたいとの要望で、玄関入って直ぐのLDKの片隅にピアノを配置。このピアノエントランスがあるLDKを通らないと他の部屋に行くことはできません。

また上部は吹き抜けとなっており、家族が関われる家としました。

「2階にいても子どもの音が聞こえることが安心で良かった」と奥様の階段がある吹抜は子ども達の格好の遊び場。足をぶらぶら垂らしてみたり、上からものを引っ張り上げたり、投げたりと遊んでいます。2

木のすまい仕様の家 朝日が届くピアノエントランスの家

階は「部屋が広いから野球ができるね」と喜んでいる息子さん。兵庫県産の杉を中心としてできた30坪ほどのこの家では家族が関わり合い、のびのびと生活できています。

階段の高窓からは朝日がリビングに差す。「この窓から月が見える事が良かった」と対面キッチンに向かいにあるワークカウンターがお気に入りの御主人。家で過ごす殆どの時間をキッチン前のカウンターで過ごされています。このカウンターによって夫婦の距離も近づいたようです。奥様はキッチン横のピアノを思いっきり弾くことが日頃のストレスの発散になっているそうです。

入居されてもうすぐ3年。ご家族が幸せに暮らされ、設計者として嬉しく思います。



「設計・施工」

ひょうご木のすまい協議会 正会員

竹田工務店 株式会社

室内の空気は意外と汚れている？

家の中と外の空気、「どちらがきれい？」と聞かれたら、皆さんはどう答えますか？多くの方は家の中の空気だと答えると思いますが、実は家の中の空気も意外と汚れています。

一番は私たちが呼吸する際に出す二酸化炭素。さらにガスやストーブなどの機器から排出される二酸化炭素も同様です。

また、室内の水蒸気も空気を汚す原因のひとつです。特に寒い時期は結露が発生し、その結露をそのままにしておくと、ホコリが付きやすくなり、カビや細菌、ダニなどが繁殖しやすくなります。

さらに近年は、建材や家具などから出るホルムアルデヒドやアセトアルデヒドといった揮発性物質も室内の空気を汚染する要因となります。

これら室内の空気の汚れに対する有効な手段は、とにかく換気をすること。現在は建築基準法も改正され、新築やリフォームの際には全ての居室に常時換気が行える設備の設置が義務とされ、「1時間あたり0.5回」つまり2時間に1回、部屋の空気を全て入れ替えないといけないとなっています。

ひょうご木のすまい協議会

会長 三渡 圭介

木の家

ひょうご木のすまい協議会

Vol. 90
May
June
2022

地域材利活用 建築デザイン コンテスト in 兵庫 第3回

主催/ひょうご木のすまい協議会
協賛/ひょうご木の匠の会

審査員



三澤 文子
(Ms建築設計事務所)



神家 昭雄
(神家昭雄建築研究室)



吉井 歳晴
(WIZ/WIZ ARCHITECTS代表)



小泉 宙生/金山 大
(株式会社スウィング共同代表)

本コンテストはブランド材として普及が進んでいない兵庫県産木材の利用拡大を目的とし、地域材の従来にはない新しい活用やおもしろい利用や見せ方など工夫を凝らした作品を募集します。居住性やデザイン性に優れた作品はもとより、木材の良さの再発見や利用用途の拡大につながるクリエイティブな作品のご応募をお待ちしております。

共催/ひょうご木づかい王国学校
後援/兵庫県・兵庫県木材業同組合連合会・神戸新聞社

エントリー

2022年4月1日(金)~6月10日(金) 締切

作品提出

2022年6月13日(月)~6月30日(木) 締切

公開審査

当日下記のQRコードよりご視聴ください。

2022年9月24日(土) 13:30~16:30

※事前のお申し込みは必要ありません。

※下記のQRコードは、公開審査前日まで地域材利活用コンテストのHPへアクセスします。

■ 地域材アンバサダー 同時募集中 ■

地域材利活用コンテストの

- 作品エントリー
 - 公開審査のご視聴
 - アンバサダーのご応募
- はコチラから



詳しくは『地域材利活用建築デザインコンテスト in 兵庫 運営事務局』までお問い合わせください。TEL:0790-64-0150(月~金 10:00~16:00)